

令和8年3月27日

本紙の投込みをもって解禁

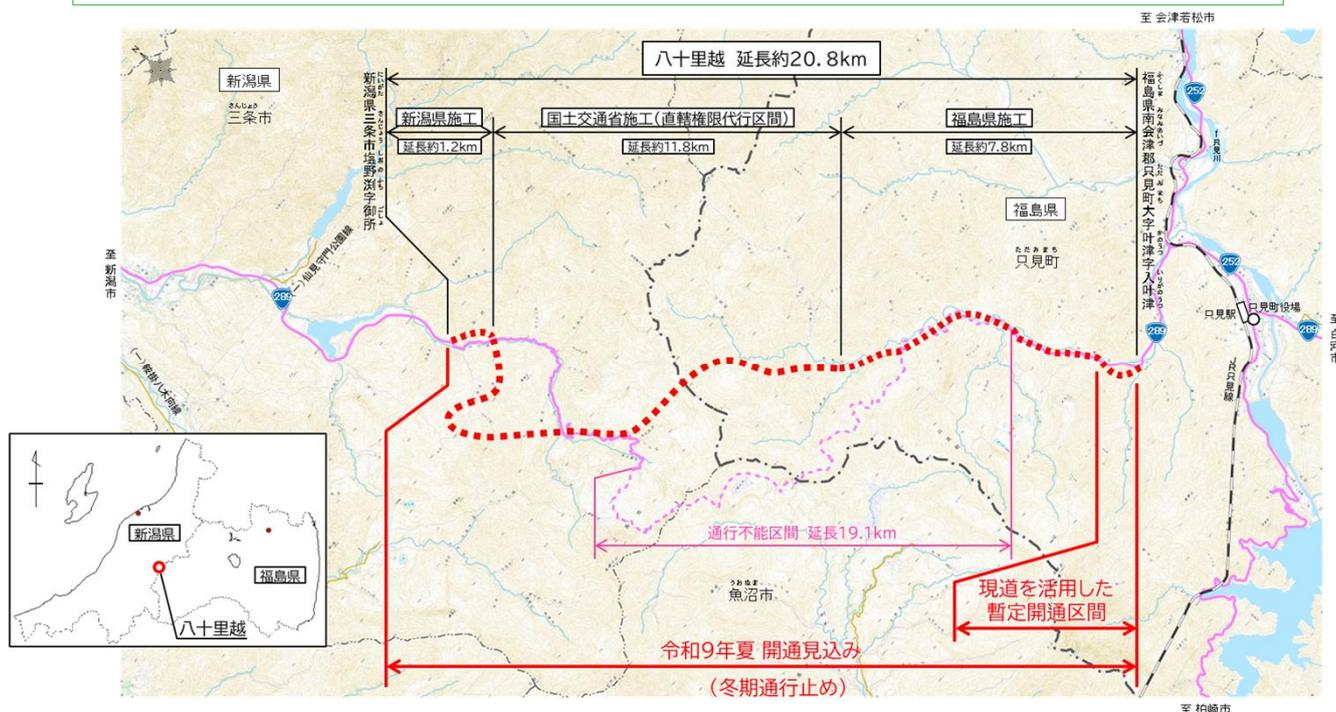
三条市記者室 会津若松市記者クラブ
長岡市記者会 長岡地域記者会
各種専門紙等 福島県建設工業新聞会津支局

はちじゅうりごえ 国道289号 八十里越 令和9年夏 暫定開通へ

- 八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とし、長岡国道事務所、新潟県および福島県が施工区間を分けて推進する延長20.8kmの事業です。
- 令和7年度の工事も無事に終了し、これまでの進捗等を精査した結果、令和9年夏に、暫定開通の見通しがたったため、開通予定についてお知らせします。
- なお、福島県施工区間には、令和9年夏の暫定開通後も、追加の雪崩対策が必要となる区間を有することから、一部現道を活用した開通となり、冬期間は通行止めとなります。
- 暫定開通後、福島県施工区間の工事が完了次第、冬期間も含めた通年の全線開通となる予定ですので、その時期についても、今後精査を進めてまいります。

国道289号 八十里越

- 開通区間： にいがた さんじょう しおのふち 新潟県三条市塩野湊 ～ ふくしま みなみあいづ ただみまちかのうつ 福島県南会津郡只見町大字叶津
- 延長： 20.8km
- 開通予定： 令和9年夏



お問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改築) 関根 せきね
電話:0258-36-4551 FAX:0258-33-7566



新潟県 土木部道路建設課 課長補佐 石附 いしづき
電話:025-280-5846 FAX:025-285-6225



福島県 南会津建設事務所 事業部長 山口 やまぐち
電話:0241-62-5303 FAX:0241-62-5340

八十里越

期待される整備効果

県央地域と南会津地域がより身近に

現在の困りごと

- 現在の新潟県三条市と福島県只見町間の最短経路である国道252号の新潟・福島県境部は冬期に通行不能となることから、**磐越自動車道や国道49号などへの広域迂回が発生**しています。

八十里越が完成すると

- 県央地域と南会津地域を結ぶ新たなネットワークが完成することで、冬期もアクセス可能でより早く移動することが可能に！**

写真①



国道252号(六十里越)の県境部の冬期状況
出典:只見町

写真②



国道289号(八十里越)の現状
(冬期通行不能区間)

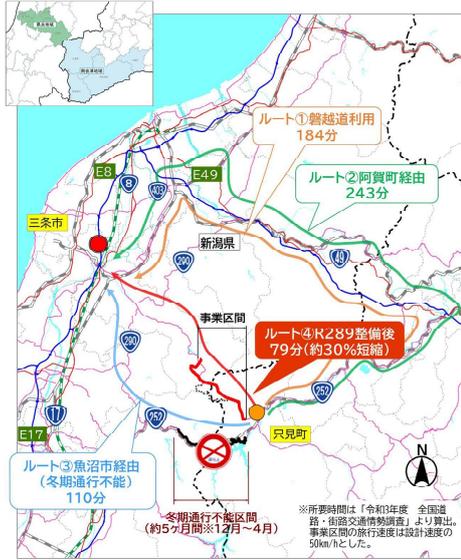


図 三条市⇄只見町間の移動時間の変化

災害に強い道路ネットワークを確保

現在の困りごと

- 新潟県三条市と福島県只見町の県境部付近の地区は国道289号が唯一の連絡道路のため、**道路寸断により孤立発生**の恐れがあります。
- 国道252号には冬期通行止め区間や大雨時の通行規制区間が存在。

八十里越が完成すると

- 県境部をつなぐ新たなネットワーク整備により、通行止めによる日常生活や産業活動等への影響を回避**



図 道路寸断による孤立地域の発生

地域の救命救急体制の向上

現在の困りごと

- 福島県只見町には総合病院がないため、**高度医療や救急医療は会津若松市への搬送**となりますが、最短ルートの国道252号には大雨時の通行規制区間があり、**天候による影響が大きい**

八十里越が完成すると

- 新潟県の病院への搬送が可能となり、高度医療の選択肢が増加！**
- 救急搬送も天候に左右されず、救命救急体制が向上！**

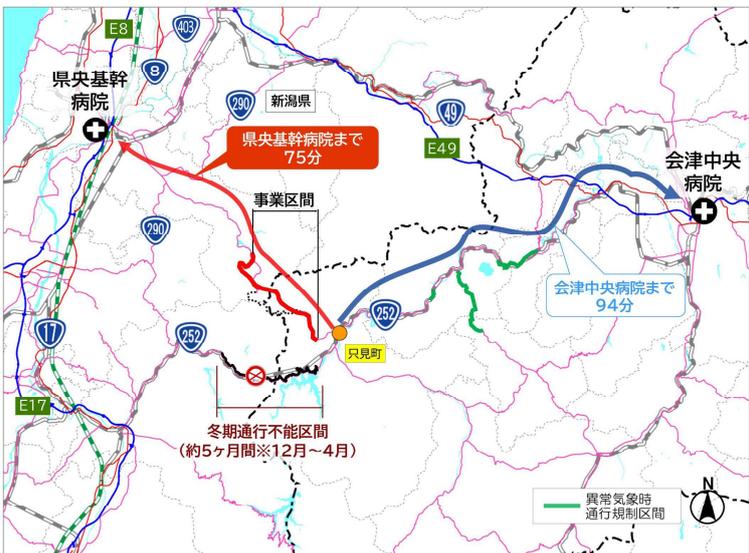


図 只見町からの救急搬送

新たな観光ルートの開通

現在の困りごと

- 県央エリアや南会津地域には魅力的な観光施設があるが、**アクセス経路が限られるので、十分に活かされていない。**

八十里越が完成すると

- 太平洋側と日本海側をつなぐ新しい観光ルートが開通することで、北関東・南会津～新潟方面をめぐる周遊コースが可能に！**



図 新たな観光ルートの開通



ハチケ峯 出典:三条市



いい湯らてい 出典:三条市



只見スキー場 出典:只見町